

文字情報のみで編集したものです



198号／2006年12月

連合神奈川  
発行責任者：野村 芳広

## 連合神奈川における2007春季生活闘争方針(案)―その1―を決定

連合は11月24日の第15回中央執行委員会で2007春季生活闘争方針(案)を決定。連合神奈川はこれを踏まえ、地域の状況を反映させた2007春季生活闘争の取り組みを以下の通り提起する。

具体的な取り組み課題

- ① 政策制度の課題
  - ② 生活改善に対する取り組み
  - ③ ワークルール、働き方の課題
  - ④ 最低賃金の課題
  - ⑤ 取引関係の改善と公契約に関わる運動
- 賃金改定の取り組み

- ① 賃金カーブ維持分を確保した上で、ベースアップや時給引き上げ、賃金カーブの是正、低賃金層の底上げ等によって、積極的な「賃金改善」に取り組む。
  - ② 中小・地場組合は、自らの賃金実態を把握し、賃金カーブ維持分を確保する。
  - ③ 中小支援センターを活用し、あらゆる労働条件の改善に向けて支援体制を確立する。
- の3つを柱に、
- ① 部門別連絡会の活動・機能強化
  - ② 中小支援センターの取り組み強化
  - ③ 神奈川ミニマム運動の取り組みなどの取り組みを行っていく。

### 連合神奈川女性委員会 第17回定期総会・学習会

#### つくろう！真の男女平等社会を！

一人ひとりが、つけよう力！学ぼう、現実！届けよう、女性の声を！

連合神奈川女性委員会は12月1日、ワークピア横浜で第17回定期総会を開催。役員を含む102名が参加した。

総会は、長谷川幹事(基幹労連)の司会で始まり、議長団には内田(電機連合)、渡部(電力総連)の両代議員を選出した。

新年度の活動方針として、●職場(雇用)「雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保、働き続けられる環境整備を進めます」●社会(社会システム)「男女平等実現に向けての施策を推進します」●家庭・地域社会「女性も男性も仕事と生活を両立できる環境整備を進めます」●労働組合「女性の参加促進で労働組合の新しいニーズとその担い手づくりを進めます」●連合神奈川女性委員会「全ての女性労働者とともに活動を展開します」の5つの活動を中心にすべての女性が職場・組合・家庭・地域などで責任と権限をもって参画できる社会をめざしていくことが決定した。

総会終了後、学習会が行われ、ノンフィクションの作家沖藤典子さんを講師に迎え、「更年期の過ごし方」と題して講演を受けた。

### 連合神奈川青年委員会 第17回定期総会

#### 和を持って貴しとなす

連合神奈川青年委員会は12月5日、ワークピア横浜で第17回定期総会を開催。役員を含め81人が出席した。

総会は、安井副委員長(サービス流通連合)の司会で開会、議長団に川端(基幹労連)、古谷(JPU)両代議員を選出し進行した。青年委員会久島委員長の主催者あいさつに続き、来賓として連合神奈川白石会長らがあいさつ。「活動方針」では組織活動、教育・学習活動、社会貢献活動、文化・レク活動、情報宣伝活動の5つを柱に活動を展開していくことが決定した。総会宣言では格差社会による時代のゆがみにより、他者に対する思いやりやモラルが失われていることを踏まえ、「和を持って貴しとなす」を合い言葉に、産別や組織の枠を超えた相互理解を深められる活動の推進が決定した。

### 今年最後の訴え

連合神奈川は横浜地域連合などと12月5日、桜木町駅頭で今年最後となる『連合の日』を開催。年末に向け、飲酒運転や交通マナーの遵守など交通安全を呼びかけるとともにパート労働者の待遇改善などを訴えた。

KANAGA LOCAL OF JAPANESE TRADE UNION CONFEDERATION (1)

### 神奈川シニア連合 第15回総会

神奈川シニア連合の活動基盤を充実させ  
友好と連帯感あふれる共同歩調を柱に  
高齢者が安心して暮らせる地域社会を創り上げよう

神奈川シニア連合は11月24日、ワークピア横浜で第15回総会を開催。役員、代議員、来賓ら130名が参加し、活動方針などを決定した。

新年度の活動方針として①組織の強化発展、②政策・制度要求の実現、③地域シニア組織づくりなどとともに、「平和なくして社会保障もなし」を合い言葉に「平等と公正で、安心と安全で共に平和に暮らせる社会」をめざして活動を推進していくことが決定された。

---

**力を合わせヒノキの間伐**  
**2006年度神奈川県勤労者育林祭**

連合神奈川は11月18日、県労福協とともに『2006年度神奈川県勤労者育林祭』を開催。132名の参加者がヒノキの間伐作業を行った。

今年は例年より1ヶ月遅い実施となったが、天候にも恵まれスムーズに作業が進められた。インストラクターの指導に従い、参加者らは力を合わせて木を切り倒し、育林作業にいそしんだ。

育林作業の後は昼食交流会。

場所を移してバーベキューを楽しみつつ、産別や組織の枠を超えた交流を行った。

---

**ふれあい交流行事**  
**みかん狩りで笑顔の一日**

連合神奈川女性委員会と青年委員会は、11月23日(木)勤労感謝の日にふれあい交流行事を開催。親子連れなど287名の参加者でにぎわった。

会場となった三浦市・鈴木農園には早朝から参加者が詰めかけ、参加規模を大きく上回る盛況ぶり。くもり気味の天候もなんのその、みかん畑には笑顔と子供たちのはしゃぐ声があふれた。昼食は豚汁、フランクフルト、飲み物に加え、恒例となった餅つきも開催。つきたてのお餅に舌鼓を打った。

県、横浜・川崎市など政策回答 連合神奈川は11月29日、神奈川県から政策回答を受けた。6日に横浜市、8日には川崎市から、それぞれ政策回答を受け取った。

---

KANAGA LOCAL OF JAPANESE TRADE UNION CONFEDERATION (2)

---

[カレント目次に戻る](#)